

平成24年度当初予算 企画振興部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 北陸新幹線金沢開業に向けたアクションプラン(STEP21)の推進		
(1) 北陸新幹線の着実な推進		
ー 北陸新幹線建設費負担金	7,069,279	長野～白山総合車両基地間 石川県分事業費 20,207,837千円 ●白山総合車両基地～敦賀間(見込) 石川県分事業費 1,000,000千円
(2) 首都圏へ向けた戦略的誘客対策の推進 (首都圏誘客5百万人構想の推進)		
・魅力あふれるイベントの開催	5,000	都心部における春の恒例イベントの実施
ー ●さくらめぐり2012(仮称)の開催		
・食文化の魅力向上	5,000	食を通じた地域おこしの取り組みの発信とレベルアップを図る場の提供
ー いしかわ食のてんこもりフェスタの開催		
(3) 開業効果の全県波及と受け皿整備と県民の気運の醸成		
ー ●金沢開業カウントダウンフォーラム(仮称)の開催	5,000	県民の気運醸成に向け、リーディング事業の紹介や首都圏有識者と地元関係者によるパネルディスカッションなど
ー STEP21重点プロジェクトにおける先導的取り組みへの支援	27,700	民間団体・グループが実施するリーディング事業(継続10件)に対する財政支援 ●リーディング事業認定団体と首都圏旅行者との意見交換会の実施など
ー 二次交通アクセス強化に向けたモデル的な実証運行の実施	10,000	鉄道やバスによるモデル運行を通じた二次交通の在り方検討 ●意欲ある市町の取り組みとの連動性の強化
ー ●並行在来線第三セクター会社設立のための出資金	350,000	準備会社設立のための総額の1/4相当額に対する県負担分の拠出
ー ●並行在来線第三セクター設立準備費	27,500	旅客流動・将来需要予測調査の実施
(4) 魅力あふれるいしかわの観光・交流資源の整備		
ー 県庁跡地の整備(第二段階整備)	786,000	広坂庁舎の解体 117,000千円 地下駐車場整備 306,000千円 ほかに債務負担行為 363,000千円

事業名	金額(千円)	説明
<p>2 県内外・世界をつなぐ人とのものの交流の促進</p> <p>「陸・海・空」のネットワーク網の充実</p> <p>ー 航空ネットワークを活用した交流の促進</p> <p>小松空港</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ㊦交通・物流体系の変化を踏まえた小松空港活性化戦略の展開 ・ 国内旅客便の利用促進 ・ 国際旅客便の利用促進 ・ 国際物流拠点化の推進 ・ 国際交流の更なる促進 <p>能登空港</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安定需要の確保に向けた利用促進活動の展開 ・ 国際インバウンドチャーター便の運航支援 ・ 二次交通（ふるさとタクシー）の運行支援 	<p>7,500</p> <p>14,340</p> <p>49,120</p> <p>55,370</p> <p>10,500</p> <p>105,000</p> <p>12,000</p> <p>2,710</p>	<p>小松空港活性化委員会（仮称）の設置、アクションプランの戦略的実行など</p> <p>㊦羽田乗継の更なる利用促進に向けた協議会の設置、羽田便・成田便を利用した国際線乗継の需要喚起など</p> <p>台北便など週4便化された直行3路線の年間を通じた需要の喚起</p> <p>首都圏でのセミナー開催、㊦貨物集荷助成制度の拡充、㊦メインデッキローダー更新に対する助成など</p> <p>欧州訪問団の派遣</p> <p>㊦世界農業遺産「能登の里山里海」にちなんだオーナー権プレゼントキャンペーン等による利用促進、㊦個人旅行者をターゲットとした新たな需要の掘り起こし</p> <p>能登空港を利用したインバウンドチャーター便による海外からの旅客誘致に対する助成</p> <p>能登空港と能登の各市町を結ぶ二次交通確保のための助成</p>
<p>3 再生可能エネルギーの利活用、省エネ対策の推進</p> <p>再生可能エネルギー利活用の推進</p> <p>ー 再生可能エネルギー活用の普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ㊦「春蘭の里」をモデルとした小水力発電による地産地消の実践 	<p>5,000</p>	<p>ピコ水力発電（数十W級）のモデル的導入による実践、及びマイクロ水力発電（数kW級）の整備に向けた基礎調査の実施</p>

事業名	金額(千円)	説明
<p>4 自律した持続可能な地域づくり</p> <p>(1) 能登半島地震からの創造的復興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 能登半島地震復興基金設置期間の延長 (H28まで) 25,000,000 <p>(2) 地域主導の地域づくりへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> － 移住・交流の促進に向けた受入体制の強化と情報発信 6,000 － 能登有料道路料金軽減対策 309,000 <p>(3) 快適な生活空間づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> － 生活路線バスの運行支援 213,729 － のと鉄道運行維持への支援 84,850 － 北陸鉄道、のと鉄道が実施する安全対策に対する支援 172,642 <p>(4) 電源立地地域対策交付金 932,280</p>		<ul style="list-style-type: none"> 能登空港、のと鉄道、七尾線などの交流基盤の活用による交流促進 金沢・加賀地域との地域間連携による交流促進 <ul style="list-style-type: none"> 県外都市住民を対象としたワークステイによる交流促進や、田舎暮らし体験ツアーへの支援など 能登地域の住民に対する通行料金の軽減対策の実施 <ul style="list-style-type: none"> 地域住民の日常生活に供する公共交通を確保するための生活バス路線の運行維持に対する助成等 のと鉄道の鉄道基盤維持等に関する経費への助成 鉄道事業者が安全対策として行う設備整備に対する助成
<p>5 個性を活かした文化と学術の地域づくり</p> <p>高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"> － 高等教育機関の「学び」の環境の充実 ・ 大学コンソーシアム石川に対する支援 16,508 ・ 学都石川アクティブ・プロジェクトの推進 4,000 － 高等教育機関との連携による学術交流の推進 ・ いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットとの連携 25,000 ・ いしかわ国連スタディビジット・プログラムの実施 2,000 － 高等教育機関の地域貢献による地域活性化の推進 16,500 		<ul style="list-style-type: none"> いしかわシティカレッジにおける単位互換事業の推進など 北陸新幹線沿線県での進学説明会における県内高等教育機関の魅力発信や、国際社会で活躍できる人材の育成に向けた講演会の開催など 里山里海の保全など持続可能な開発をテーマとする研究活動に対する支援など 国連大学等と連携し、国際舞台での活躍を志す意欲ある学生を国連本部へ派遣 県内高等教育機関が地域と連携して実施する研究プロジェクトへの支援など